



地域とともにある学校

ふちのべ

<https://fuchinobe-e.sagamihara.andteacher.jp>



令和8年8月25日
相模原市立淵野辺小学校
学校だより
No.5

「令和8年熊本地震」「令和8年8月千葉豪雨」において被災された方々には、心よりお見舞い申しあげます。私たちの地域におきましても、防災意識や対策をさらに高められるよう尽力していきます。

夢や目標を叶えるために チャレンジしよう

学校長 浅倉 勲

今年の夏休みは38日間でしたが、子供たちからは、心も体も成長した様子うかがえました。これは、家庭や地域の皆様が子供たちをしっかりと守り育ててくださったからだと考えています。ありがとうございました。まだまだ暑い日が続く、気象への注意も必要ではありますが、本日スタートした2学期も皆様のお力をお借りしながら、安全で充実した学びが展開されるよう、努めてまいります。

始業式では、校長からのメッセージとして「夢や目標を叶えるためのチャレンジ」を呼びかけました。学年や学級の目標や自分自身の夢や希望を叶えるために、じっくりと取り組む2学期にしてほしいと思います。そのプロセスにおいてはキャリア教育の4つの力「つながる力」「自立する力」「乗り越える力」「見通す力」が育まれ、「失敗を恐れず何度もチャレンジする姿」「友達のチャレンジを見つけて言葉をかける姿」がきっと見られると期待しています。私たち大人には、子供の力を信じて、見守り、認め励ますのが役割と考え、校長室よりエールを送り続けたいと思います。



大人も身につけたい「読解力」

AIの活用が日常化する中、小学校における次期学習指導要領には、情報活用能力を育成する学習が色濃く設けられる予定となっています。情報機器の活用によって、仕事や生活をより効率的にすることも可能となりました。しかし、子供に限らず現代人には、電子メール等画面上の文書を正確に読み取ったり、フェイクニュースに踊らされないようにしたりする、読解力が求められています。



【指摘されている読み誤り】

- ①「これ」「それ」などの指示語が何を指すのかを確かめないと、内容がわからなくなります。
- ②「しかし」「だから」などの接続詞を読み飛ばすと、違う意味として受け取ってしまいます。
- ③写真やイラストのイメージにとらわれすぎると、文章全体を通して「なんの話か」「何を言いたいのか」の解釈に誤りが生じてしまいます。

読解力を磨けば、情報の真偽を見極め、物事を深く理解することができます。また、自らの世界を広げることもできるでしょう。そして、何歳からでも読解力は高められるとのことですので、私も心がけたいと思います。

〔吉田裕子さん（国語講師）の「一生モノの『読解力』の身につけ方」を参考にしました〕

🌿🌿🌿🌿🌿 学校運営協議会 🌿🌿🌿🌿🌿

7月24日の第2回協議会では、本校の学力の状況や地域の教育資産の活用について、グループでの協議や全体への報告を行いました。今後、よりクリエイティブな教材開発が期待されます。

